



A コマンド

この章では、A で始まる Cisco NX-OS FabricPath コマンドについて説明します。

authentication-check (FabricPath)

受信プロトコル データ ユニット (PDU) の認証チェックをイネーブルにするには、**authentication-check** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

authentication-check

no authentication-check

構文の説明

このコマンドには、引数またはキーワードはありません。

コマンド デフォルト

イネーブル

コマンド モード

FabricPath IS-IS コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

このコマンドには、Enhanced Layer 2 ライセンスが必要です。

例

次に、受信 PDU の認証チェックをイネーブルにする例を示します。

```
switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# fabricpath domain default
switch(config-fabricpath-isis)# authentication-check
switch(config-fabricpath-isis)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show fabricpath isis	FabricPath IS-IS 情報を表示します。

authentication key-chain (FabricPath)

FabricPath デバイス間の認証キーチェーンを設定するには、**authentication key-chain** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

authentication key-chain *auth-key-chain-name*

no authentication key-chain *auth-key-chain-name*

構文の説明	<i>keychain-name</i>	認証キーチェーン。最長で英数字 63 文字です。
-------	----------------------	--------------------------

デフォルト	なし
-------	----

コマンド モード	FabricPath IS-IS コンフィギュレーション モード
----------	----------------------------------

コマンド履歴	リリース	変更内容
	5.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン hello プロトコル データ ユニットの認証にパスワードを割り当てるには、**authentication key-chain** コマンドを使用します。一度に IS-IS インターフェイスに適用される認証キーチェーンは 1 つだけです。別の **authentication** コマンドを設定すると、1 番目のコマンドは上書きされます。**authentication** コマンドを使用して、インターフェイス レベルではなく、IS-IS のインスタンス全体に認証を設定できません。

キーチェーンの詳細については、『Cisco Nexus 5000 Series NX-OS Security Configuration Guide』を参照してください。

このコマンドには、Enhanced Layer 2 ライセンスが必要です。

例 次に、エッジデバイス認証のための認証キーチェーン スtring を設定する例を示します。

```
switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# fabricpath domain default
switch(config-fabricpath-isis)# authentication key-chain fabrickeys
switch(config-fabricpath-isis)#
```

関連コマンド	コマンド	説明
	show fabricpath isis	FabricPath IS-IS 情報を表示します。

authentication-type (FabricPath)

認証タイプを設定するには、**authentication-type** コマンドを使用します。デフォルト設定に戻すには、このコマンドの **no** 形式を使用します。

```
authentication-type {cleartext | md5}
```

```
no authentication-type {cleartext | md5}
```

構文の説明

cleartext	クリアテキストの認証方式を指定します。
md5	Message Digest (MD; メッセージダイジェスト) 5 認証を指定します。

コマンド デフォルト

イネーブル

コマンド モード

FabricPath IS-IS コンフィギュレーション モード

コマンド履歴

リリース	変更内容
5.1(3)N1(1)	このコマンドが追加されました。

使用上のガイドライン

インターフェイスの hello プロトコル データ ユニット (PDU) の認証タイプを設定するには、**authentication-type** コマンドを使用します。

このコマンドには、Enhanced Layer 2 ライセンスが必要です。

例

次に、クリアテキストの認証を指定する例を示します。

```
switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# fabricpath domain default
switch(config-fabricpath-isis)# authentication-type cleartext
switch(config-fabricpath-isis)#
```

次に、Message Digest (MD; メッセージダイジェスト) 5 認証を指定する例を示します。

```
switch# configure terminal
Enter configuration commands, one per line. End with CNTL/Z.
switch(config)# fabricpath domain default
switch(config-fabricpath-isis)# authentication-type md5
switch(config-fabricpath-isis)#
```

関連コマンド

コマンド	説明
show fabricpath isis	FabricPath IS-IS 情報を表示します。